

## 天敵に対する殺虫剤・殺ダニ剤・殺菌剤・展着剤の影響（メロン）

天敵略称：スワル=スワルスキーカブリダニ、リモ=リモニコスカブリダニ、ミヤコ=ミヤコカブリダニ、チリ=チリカブリダニ、コレマン=コレマンアブラバチ

農薬の系統名	殺虫・殺ダニ剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	マルハナバチ影響日数	
有機リン	エルサン乳剤	×	-	
	スミチオン乳剤	×	60日↑	
	ダイアジン乳、水和、粒	×	28日	
	ネマトリンエース粒剤	△	14日	
	ネマキック粒剤	○～○	0～14日	
	ネマキック液剤	○	0日	
	マラソン乳剤	×	60日↑	
	ラグビーMC粒剤	スワル○(他は×)	スワル14日(他は30日)	
	ネキリエースK	接触機会が無いので影響が無いと考えられる		
	合成ピレスロイド	アーデント水和剤	×	60日↑
アグロスリン水和剤/乳剤		×	60日↑	
アディオン乳剤		×	60日↑	
サイハロン乳剤		×	60日↑	
スカウト乳剤/フロアブル		×	60日↑	
テルスター水和剤		×	60日↑	
トレボン乳剤		×	60日↑	
マブツク水和剤20		×	60日↑	
ロディー乳剤、くん煙		×	60日↑	
オリオン水和剤40		×	-	
カーバメート	バイデート粒剤	△	14日	
	スミロディー乳剤	×	60日↑	
合ピレ+有機リン	スミロディー乳剤	×	60日↑	
合ピレ+IGR	ピリー水和剤	×	60日↑	
ネオニコチノイド 散布剤	アクタラ顆粒水溶液	スワル○リモ・リ・ミヤコ△コレマン×	スワル7日(他は14日)	
	アドマイヤー顆粒水和剤	スワル○リモ・リ・ミヤコ△コレマン×	スワル7日(他は14日)	
	アルバリン/スタークル顆粒水溶液	スワル○リモ・リ・ミヤコ△コレマン×	スワル0日(他は14日)	
	ダントツ水溶液	スワル・リモ○ミヤコ・リ△コレマン×	スワル7日(他は14日)	
	バリアード顆粒水和剤	スワル・リモ○ミヤコ・リ・コレマン△	スワル7日(他は14日)	
	ベストガード水溶液	スワル○リモ○ミヤコ△リ・コレマン×	スワル0日(他は14日)	
	モスピラン顆粒水溶液/ジェット	△	スワル7日(他は14日)	
	ネオニコチノイド 粒剤	アクタラ粒剤5	スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)
		アドマイヤー1粒剤	スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)
		アルバリン/スタークル粒剤	スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)
ダントツ粒剤		スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)	
ベストガード粒剤		スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)	
ネオニコ+ジアミド		ミネクトデュオ粒剤	スワル○(他は△)	スワル7日(他は14日)
IGR	アタブロン乳剤	△	14日	
	カスケード乳剤	○	ミヤコ7日(他は-)	
	デミリン水和剤	○	0日	
	トリガード液剤	○	0日	
	マトリックフロアブル	○	0日	
	ラノー乳剤	○	0日	
	IGR+殺ダニ	アブロードエースフロアブル	×	14日↑
		カネマイトフロアブル	リモ×(他は○)	リモ-(他は0日)
		スターマイトフロアブル	○	0日
		ダニオーフフロアブル	○	0日
ダニコングフロアブル		○	0日	
ダニサラバフロアブル		○	0日	
ニツラン水和剤		○	0日	
マイトコーネフロアブル		スワル○(他は○)	スワル7日(他は0日)	
サンマイトフロアブル		×	30日↑	
バロックフロアブル		×	30日↑	
マクロライド	ダニトロンフロアブル	×	14日↑	
	ダブルフェースフロアブル	×	14日↑	
	ピラニカEW	×	30日↑	
	アグリメック	×	14日	
	アフーム乳剤	×	7日	
	コロマイト水和剤/乳剤	コレマン○(他は×)	コレマン1日(他は7日)	
	アニキ乳剤	△	7日	
	マクロライド+IGR	アフームイクセラ顆粒水和剤	×	7日
		スピノエン顆粒水和剤	×	14日
	スピノシン	ディアナSC	×	14日
ダブルシューターSE		×	14日	
スピノシン+気門封鎖 気門封鎖+抗生物質 ジアミド	デュアルサイト水和剤	×	21日	
	フェニックス顆粒水和剤	○	0日	
その他	ブリソック粒剤/オメガ	○	0日	
	プレバソソフロアブル5	○	0日	
	ベリマークSC	○	0日	
	ヨーバルフロアブル	○	0日	
	ウララD F	○	0日	
	グレーシア乳剤	×	100日↑	
	コルト顆粒水和剤	○	7～14日	
	チェス顆粒水和剤	○	0日	
	トランスフォームフロアブル	コレマン×(他は○～○)	コレマン14日(他は-)	
	プレオフロアブル	○	0日	
モベントフロアブル	×	30日(灌注はバク剤のみ14日)		

微生物殺虫剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	マルハナバチ影響日数
BT剤(ジャックポットなど)	○	0日
ボタニガード水和剤	○	0日
ボタニガードE S	○	1日
マイコタール	○	0日

殺菌剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	ボタニガード、マイコタールへの影響※
アフェットフロアブル	○	0日
アミスター20フロアブル	○	0日
アミスターオプティフロアブル	○	0日
アリエッティ水和剤	○	7日
イオウフロアブル	○～△	3日
イデグリーン/園芸ボルドー	○～△	3日
硫黄粉剤	○～△	4日
硫黄粒剤(くん煙)	1日に2時間以内は○	○
オーソサイド水和剤80	○	0日
オキシラン水和剤	リモ△(他は○)	リモ-(他は0日)
カスミンボルドー/カッパーシン	○～△	7日
カーゴバル水和剤	○	0日
カーゼートPZ水和剤	×	30日
カリグリーン	○	0日
カンタスドライフロアブル	○	0日
カンパネラ水和剤	×	30日
キノドール水和剤/フロアブル	リモ△(他は○)	リモ-(他は0日)
クプロシールド	○	0日
ケンジャフロアブル	○	0日
コサイド3000	○	0日
サンヨール	○～△	1日
ザブロール	○	7日
ジーファイン水和剤	○	0日
ジマンタイセン水和剤	×	30日
ショウチノスケ	○	0日
スクレアフロアブル	○	0日
スコア顆粒水和剤/水和剤10	○	0日
ストロビーフロアブル	○	7日
スミックス水和剤	○	0日
セイビアフロアブル20	○	0日
ダイヤモンドDF	×	21日
ダコニール1000	○	0日
テーク水和剤	×	30日
トップジンM水和剤	○～△	7日
ドーシヤスフロアブル	○	0日
ドキンフロアブル	リモ△(他は○)	リモ-(他は0日)
ドリフミン水和剤/ジェット	○	0日
ネクスターフロアブル	○	0日
ハーモメイト	○	0日
バルミノフロアブル	×	21日
バレード20フロアブル	○	0日
パンチョT F 顆粒水和剤	○	0日
ピクシオDF	○	0日
ピシロックフロアブル	○	0日
ファンベル顆粒水和剤	リモ○(他は○)	リモ-(他は0日)
フオリオゴールド	○～△	7日
フェステイバルC水和剤	○	0日
プリザード水和剤	○	0日
フルピカフロアブル	○	0日
プロバティフロアブル	○	0日
プロボース顆粒水和剤	○	0日
ベジセイバー	○	0日
ベトファイター顆粒水和剤	○	0日
ベネセット水和剤	×	30日
ベルコート水和剤	○	0日
ベンコゼブ水和剤	×	30日
ベンレート水和剤	△	14日
ホライズンドライフロアブル	○	0日
ポリオキシAL水和剤	×	21日
ポリバリン水和剤	×	21日
マネージD F	リ○(他は-)	リ以外-
モレスタン水和剤	×	21日
ライメイフロアブル	○	0日
ラミック顆粒水和剤	○	0日
ラリー水和剤	○	0日
ランマンフロアブル	○	0日
リドミルゴールドMZ	×	30日
リドミル銅水和剤	×	30日
ロブラール水和剤	スワル○(他は○)	スワル7日
Zボルドー、ICボルドー66D	△	-

微生物殺菌剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	ボタニガード、マイコタールへの影響
バチスター水和剤	○	0日
ボトキラー水和剤	○	0日
インプレッションクリア	○	0日
アグロケア水和剤	○	0日
エコショット	○	0日
マスタピース水和剤	○	0日

気門封鎖剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	ボタニガード、マイコタールへの影響
アカリタッチ乳剤	○～△	1日
エコビタ	○～△	1日
オレート液剤	○～△	1日
サフオイル	○～△	1日
サンクリスタル乳剤	○～△	1日
粘着くん	○～△	1日
フーモン	○～△	1日
ムシラップ	○～△	1日

※ボタニガードESとの混用は葉書に注意

展着剤	天敵に対する影響と影響が残る日数	ボタニガード、マイコタールへの影響
まくびか	×	1日
ブレイクスルー	×	1日
ミックスパワー	△	1日
スカッシュ	○～△	1日
ニース	○～△	1日
アプローチBI	○～○	1日
クミテン	○	0日
グラミン	○	0日
ドライパー	○	0日
ダイコート	○	0日
マイリノー	○	0日

※ボタニガードESには機能性展着剤の加用は避ける

○：天敵に対する影響が少ない。
○：天敵に対して多少影響有り。
△：天敵に対する影響あり。なるべく使用しない。
×：天敵に対して強く影響。使用しない。
-：データなし

本データは、日本生物防除協議会、農業メーカー、公的試験研究機関、コバート社の試験成績および現地での使用事例を基に作成したものであり、作物の種類や生育状況、気象条件等によって結果が異なることもありますので、参考データとして取扱ひ願います。今後新たな知見が得られ次第、修正されることがありますので、ご了承ください。また、新剤に関しては、販売メーカーの技術資料に記載されている「天敵への影響」を転載していますが、現場での知見はまだ十分得られていないのでご注意ください。

表中の情報はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量などで変化します。このため本表を参照して生じたいかなる損害についても当社に責任を負いませんので、ご了承の上でご使用ください。

注：木酢・竹酢・ニームオイル・水あめなど殺虫効果をうたった葉面散布剤の利用は避ける。特にニームは土壌処理でも悪影響が生じるので注意する

**『農薬を使用する際には、必ず最新の登録内容を確認し、ラベルに従って正しく使用してください。』**

## 微生物殺虫剤に関する注意事項

- 有機リン、カーバメート系以外の殺虫剤は基本的に併用可能
- ただし、殺菌剤としても働くピラニカやサンマイト、デュアルサイトとの混用は避ける
- 本表は有効成分の菌に対する農薬の影響を示したものであり、混用による葉書の有無を示したものではありません。
- ボタニガードESは乳剤等と混用すると薬害を生じることがあるので注意すること